**Smart and Human** 

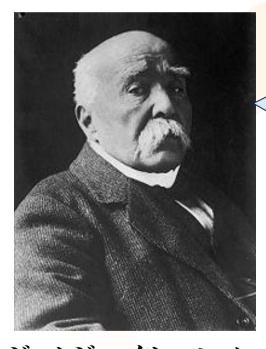
# **標類学園** 摂南大学

# 摂南大学基礎理工学機構における 「科学技術教養」

東武大、東谷篤志、神嶋修、小林俊公、長島健、友枝恭子 (摂南大学理工学部 基礎理工学機構)

日本工学教育協会 第65回年次大会 東京都市大学 2017年8月30日(水) 16:00-16:15





戦争はきわめて 重大事だから、 将軍たちだけに まかせてはおけない。

> 物理学はきわめて 難しいものだから、 物理学者だけに

まかせてはおけない。



ダフィット・ヒルベルト(数学者) (David Hilbert, 186<mark>2-1943)</mark>

ジョルジュ・クレマンソー(政治家) (Georges Clemenceau, 1841-1929)

自分の学科の専門知識だけでは不十分 理工学部の学生の教養として、幅広い分野に対する 知識が必要

# 2. 科学技術教養の開講





摂南大学では2012年度より理工学部の学生に対して 科学技術教養を開講

各学科の分野に対する幅広い教養知識を涵養を目的

理工学部6学科の学部3年生を対象

あらゆる分野で貢献できる技術者や研究者に。

# 理工学部

生命科学科(V科)

人 社会 地球へ

生物系コース環境系コース

住環境デザイン学科

├-現境デザインコース(R科

一空間デザインコース

建築学科(A科)

建築デザインコース

- 建築工学コース

建築総合コース

都市環境工学科(〇科)

- 都市建設コース - 環境計画コース

- 都市環境総合コー

機械工学科(M科)

- 機械生産コース

- 機械工学総合コース

電気電子工学科(E科)

- WAWA---

一機報道付コース

- 情報通信コース - 実な、姿勢とするとかなっこ



6学科が科学技術 教養の講義を提供

卒業には科学技術 教養2科目以上の 単位取得が必要

学生は自分の学科提供分以外を受講



# 2. 科学技術教養の開講



基礎理工学機構: 摂南大学の主に理工学部に対する 数学・物理の基礎科目を担当。

(所属の学生は取っていない。)

基礎理工学機構は2016年度より科学技術教養の T1(前期)、T2(後期)を開講 (どの学科の学生も、履修してもよい)

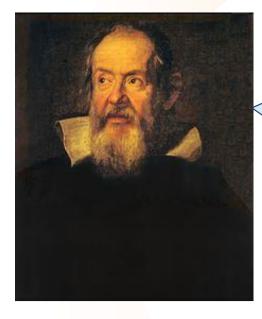
# 3. テーマの選定と教材の準備





各学科の教員の研究紹介ではなく...

歴史的な科学の発展に導かれるような方向



科学はこの宇宙という名の分厚い本の中に 書かれていて、私たちの目の前に開かれている。 しかし、そこに使われている言語を学び文字を解釈しなければ、 誰もその内容を理解出来ない。その言語こそは数学である。 『偽金鑑識官』

ガリレオ・ガリレイ(科学者) (Galileo Galilei, 1564-1642)

数学・物理は理工学部のどの学科にとっても重要な素養 基礎理工学機構では数学・物理の歴史・基礎を扱う。

# 3. テーマの選定と教材の準備



	前期T1(土曜3限):「数や形の数理」		後期T2(土曜1限):「変化の数理」
1	人類にとっての数 (紀元前の数の発展から16世紀の虚数 の導入まで)	6	微積分学へのそしてその後の紆余曲折 (17世紀頃における微積分学の発展)
2	三角形から始める幾何学 (紀元前のユークリッド幾何学、及び測量 への応用)	7	現代科学は力(ちから)から始まった (ニュートン力学の成り立ち)
3	波と数理 (波の基本事項、近年のX線や放射光)	8	<mark>蒸気機関と熱力学の誕生</mark> (18-19世紀における熱力 <mark>学の発展</mark> )
4	光という波と色の世界 (電磁波、レーザー光)	9	角の三等分について (19世紀の代数学を用いた三等分不可能 性の証明)
5	「 <mark>運動」を解明した人々</mark> (16-17世紀のコペルニクス・ケプラー・ガ リレイによる天文学の発展)	1 0	相対論の世界 (20世紀初頭の相対論の発見)

(1人1テーマ、各テーマ3コマ、前期15コマ後期15コマ)

### 3. テーマの選定と教材の準備





#### 教科書の執筆

各テーマ約20ページずつ、計200ページ

#### 執筆の目安

- (a)内容の1/3程度は誰でも知っている常識的内容とする。
- (b)図を多くし、内容を分かりやすく伝える。
- (c)数式は最小限に止め、使用する場合はその意味を分 かりやすく説明する。



#### 摂南大学の宣伝

⇒オープンキャンパスで来 訪者に教科書を無料配布



学部・学科のまなびコーナー

各学部・学科の教員や在学生が学びの内 容・魅力、将来の進路などを紹介します。

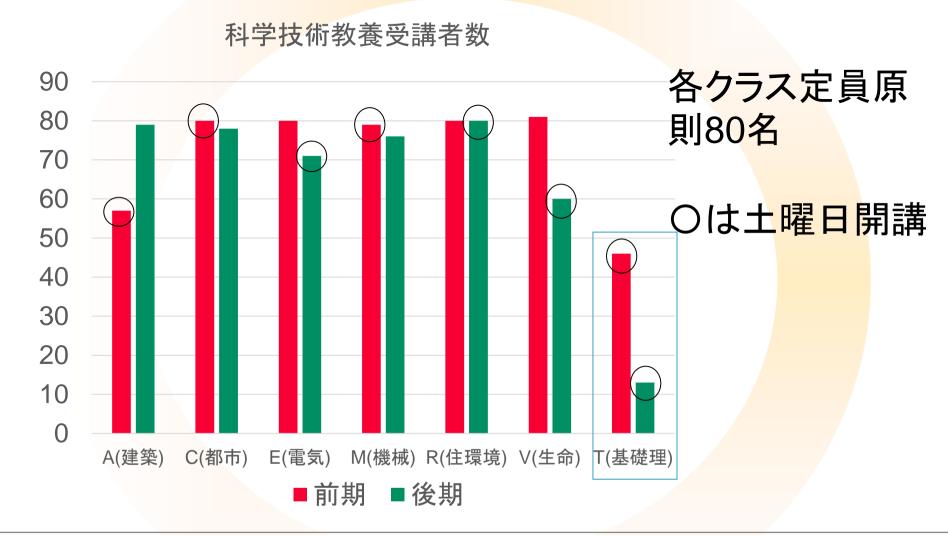
6/18 7/16 8/6 9/17 12/16



# 4.2016年度の開講実施状況



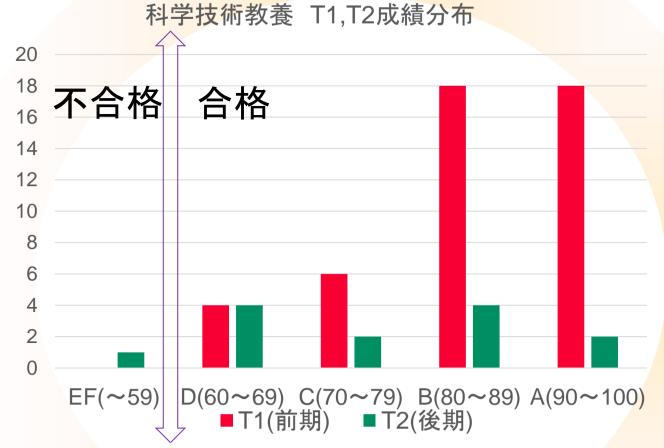
#### 受講者数 (2016年度の理工学部3年生は507人)



#### 4.2016年度の開講実施状況



#### 科学技術教養T1(46人), T2(13人)の成績状況



平均GPA 3.08(2016年)→3.11(2017年) GPA: EF 0点、D1点、C2点、B3点、A4点



#### 4.2016年度の開講実施状況



#### web回答による授業評価アンケート

総合的に考えて、この授業を受講してよかったと思いますか?(1-5の5段階、数字が大きいほど高評価)

	登録者数	回答者数	平均得点
T1(前期)	46	21	3.86
T2(後期)	13	7	4.29

#### 別途、記述式の独自アンケート

#### 良かった点

- ■数学・物理の歴史を学べた。
- ・普段聞けない数学のことが知れてよ かった。
- ・既存の知識を深めることが出来た。

#### 工夫してほしい点

- ■数式でなく言葉の説明だとかえって わかりにくい。
- パワーポイントの切り替えが早い。
- 実験の動画をもっと増やしてほしい。

# 5. 終わりに



- 自然科学の幅広い分野の知識の涵養
- ⇒摂南大学理工学部では科学技術教養を開講
- 今後の課題
- ・如何に学生を惹き付けるか?
- •内部で配布してきた教科書の出版化